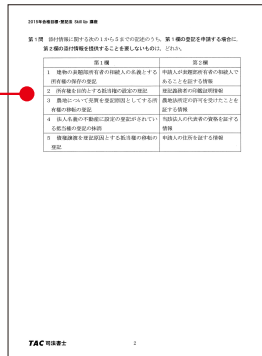


登記法 Skill Up講座教材

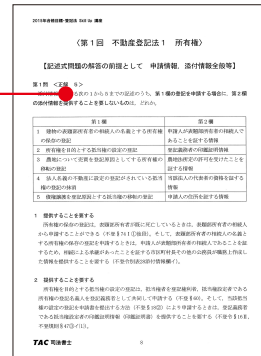
■択一式<問題編>



5問の択一式問題

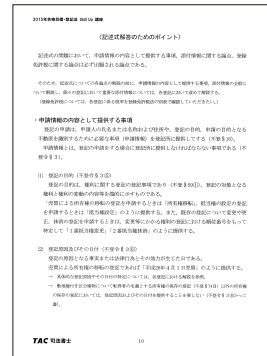
各回テーマがあります(所有権、根拠当権、役員変更等)。こちらは講義中に演習は行わず、ご自宅で解いていただき、講義に臨んでください。

■択一式<解説編>

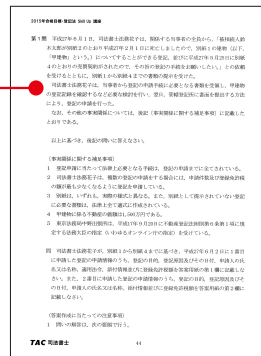


択一の論点が記述式でどう問われるかを徹底解説

択一式の解説だけにとどまらず、択一の論点が「記述式になるところなる」という視点で解説が作られています。講義では「択一式⇄記述式」の相互間における論点の関係を説明し、記述式の攻略法を伝授します。



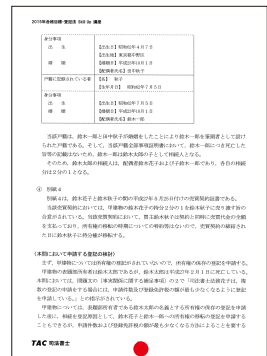
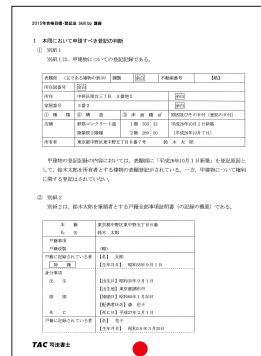
■記述式<問題編>



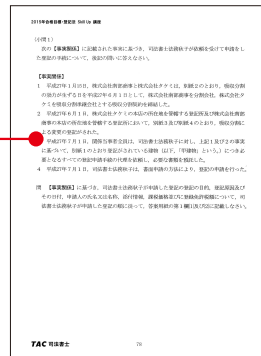
段階を踏んだ記述式問題の演習

各回、テーマに沿って、「基礎レベル」の問題(第1問)と「中級レベル」の問題(第2問)を「演習→解説講義」形式で扱います。本テキストでは、基本問題(基礎)→応用問題(中級)→発展問題(上級)という3段階の問題を用意しており、基礎レベルの方でも段階的に実力をつけられるようになっています。

■記述式<解説編>



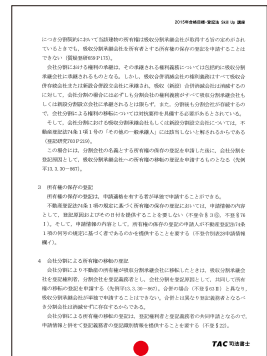
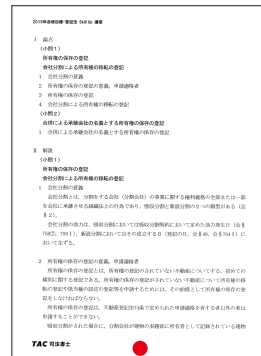
■Skill Up演習問題<問題編>



各回の最後はハイレベルな問題を出題

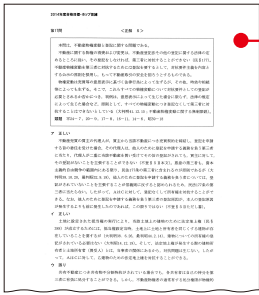
「Skill Up演習問題」は、上記でいう「上級レベル」の発展問題です。各回講義の最後に本試験レベルの問題演習にチャレンジし、実力を完成させてください。

■Skill Up演習問題<解説編>



答練解説レジュメ

■択一式解説

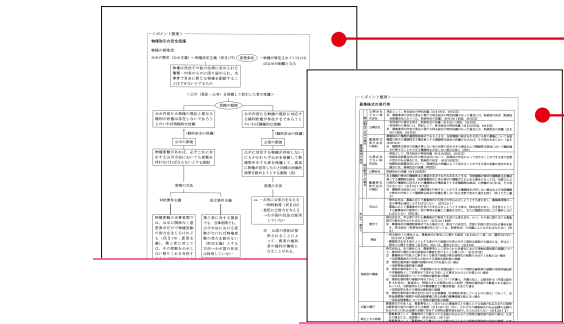


出題の指針と出題傾向を記載

各問題には、今回の問題で押さえておくべき事項を記載します。「この問題では何が問われているのか」が端的に分かり、解答の指針が分かります。また、類題として過去問情報も掲載します。復習として類題を解くことで、苦手な分野を克服することができます。

関連知識も整理できる解説

解説では、各問題で問われた条文・判例・先例の情報を掲載します。また、重要な条文は趣旨まで掲載するので、知識の根幹を整理することができます。さらに、比較して押さえておくべき知識も掲載しますので、横断的に知識を整理できます。



ポイント整理

ホップ答練よりポイント整理を各問題に掲載。整理すべき事項をコンパクトにまとめたポイント整理は、論点の理解・派生論点の整理に活躍。試験直前期の総まとめのレジュメとしても効果を発揮します(年内重要論点答練には、ポイント整理はございません)。

■記述式解説



出題の趣旨・論点を掲載

解説では、まず出題の趣旨と論点を掲載します。この問題ではどのような論点が出題され、何を書くべきかが一目瞭然! 復習をする際には、趣旨・論点を確認して書けなかったこと、分からなかったことを整理しましょう。

答案作成における過程、論点を詳細に解説

解説では、論点の解説はもちろん、「本問における展開」を掲載。答案作成では別紙のどこに着目するのかが分かります。



登記記録例・登記事項証明書を記載

問題の最後には登記記録例・登記事項証明書を掲載。一連の流れが完了した後の登記記録例・登記事項証明書が分かります。

本問で確実に押さえずなくてはならない先例・判例を掲載

「本問において重要な先例・判例および条文」をまとめて掲載しています。最後の総まとめとして、押さえるべき内容を確認する事ができます。